

南丹市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

【就学前児童用 ご協力をお願い】

皆様には日頃より市政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

南丹市では「『のびのび なんとん』～子育てにやさしいまち～」を基本理念とした「南丹市子ども・子育て支援事業計画（平成27年度からの5か年計画）」に基づき、子ども・子育てに関する施策や事業を推進してきたところです。

そうした中で、間もなくこの計画の計画期間が満了となることから、次なる計画の策定に向けて、子育て家庭の生活状況や市の取り組みに対するご意見・ご要望をお聞かせいただくため、ニーズ調査（アンケート）をお願いすることといたしました。

この調査は、市内にお住まいの就学前のお子さんの保護者の方を対象としています。調査は無記名であり、ご回答いただいた内容については統計的に処理しますので、個々の調査票を公表したり、回答者個人を特定するなど、調査の目的以外に使用することは一切ございません。

ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年●月 南丹市

《ご記入にあたってのお願い》

1. 封筒のあて名のお子さんについて、お子さんの保護者の方がお答えください。
2. 小学生のお子様をお持ちのご家庭については、【就学前児童用】【小学生児童用】の2通の調査票が届く場合があります。設問が異なっておりますので、お手数ですが、両方の調査票にご記入をお願いします。
3. この裏面に「教育・保育サービスの説明」がありますので参考にしながらお答えください。
4. 回答は、選択肢に○をつけていただく場合と、数字等をご記入いただく場合があります。
5. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
6. ご記入が済みましたら、お手数ですが●月●日（●）までに同封の返信用封筒に入れてポストに投函してください。もしくは市役所子育て支援課、各支所市民生活課へご提出ください。

【調査に対するご不明な点、お問い合わせなど】

南丹市役所 子育て支援課（担当：谷口・寺田）

電話：0771-68-0017（直通） FAX：0771-68-1166

教育・保育サービスの説明

※この調査における用語の説明は以下のとおりです。説明をみながら回答してください。

※南丹市で実施していない事業や、利用する時に利用料が伴う事業も含まれます。

事業名等	概 要
認定こども園	保育施設と幼稚園が一体化した施設（市内には該当施設なし） ※幼児学園短時部は「幼稚園」、幼児学園長時部は、「認可保育所」
家庭的な保育	いわゆる保育ママ。保育者の家庭等で子どもを預かるサービス
事業所内保育施設	企業が従業員用に運営する施設
ベビーシッター	育児や家事を代りに行う民間サービス
★ファミリー・サポート・センター	地域住民による会員制の子どもの預かりサービス
★一時預かり	保育所などで一時的に子どもを保育する事業
★幼稚園の預かり保育	通常の就園時間を延長して預かるサービス
★地域子育て支援拠点事業	親子が集まって過ごしたり、相談や情報提供の場。子育て支援センター、つどいの広場等と呼ばれている。本市では「子育てすこやかセンター」を運営しているほか、NPO法人に委託し「ぼこぼこくらぶ」を運営している
★ショートステイ	保護者が、疾病・疲労など身体上・精神上・環境上の理由により児童の養育が困難な場合に、児童養護施設などで保護者に代わって児童を養育する事業。（原則として7日以内）
★トワイライトステイ	保護者の急用などのため、児童養護施設等で宿泊を含め休日・夜間、子どもを預かるサービス（おおむね6か月以内）

★放課後児童クラブ（学童保育）	地域によって学童保育とも呼ばれている。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合、支援員を配置して、小学校の放課後において子どもの生活の場を提供するもの。本市では市内7か所で実施し、事業の利用にあたっては登録が必要である		
	名 称	開設場所	
	園部たんぼぼ放課後児童クラブ	旧摩気小学校内	
	園部こすもす放課後児童クラブ	園部第二小学校内	
	八木せきれい東放課後児童クラブ	八木保健福祉センター内	
	八木せきれい西放課後児童クラブ	八木青少年センター内	
	胡麻どんぐり放課後児童クラブ	胡麻こども館	
	殿田ひまわり放課後児童クラブ	殿田小学校内	
美山やまばと放課後児童クラブ	美山文化ホール内		
★放課後子ども教室	地域の方々の参画を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組み。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できる		
	地 域	名 称	
	取組み内容		
	園部	摩気高山子ども未来塾	未来塾、英語教室、体験学習
	八木	神吉太鼓教室	太鼓教室
	美山	平屋教室	体験学習（お泊り会等）
知井教室		体験学習、未来塾（学習支援）	
宮島教室		体験学習（バードコール作り等）	
	大野教室	太鼓教室	

※★印：南丹市で実施している事業

あて名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどちらですか。(1つに○)

推

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1 園部地区 | 2 八木地区 | 3 日吉地区 | 4 美山地区 |
|--------|--------|--------|--------|

問2 お子さんの生年月日は、次のうちのどれに該当しますか。(1つに○)

※ご家庭に就学前のお子さんが複数いらっしゃる場合、末子のお子さんに調査票を送付しています。

推

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 平成29年4月2日以降 | 2 平成28年4月2日～平成29年4月1日 |
| 3 平成27年4月2日～平成28年4月1日 | 4 平成26年4月2日～平成27年4月1日 |
| 5 平成25年4月2日～平成26年4月1日 | 6 平成24年4月2日～平成25年4月1日 |

問3 調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

推

- | | | |
|------|------|-----------|
| 1 母親 | 2 父親 | 3 その他 () |
|------|------|-----------|

問4 あなたの世帯には、あて名のお子さんを含めて小学生以下のお子さんが何人いますか。(口内に数字を記入)

(あて名のお子さんを含めて) 小学生以下の子どもの数 人

問5 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

推

- | | | |
|----------|-----------|-----------|
| 1 配偶者がいる | 2 配偶者はいない | 3 その他 () |
|----------|-----------|-----------|

問5-1 母親、父親の年齢は、次のうちのどれに該当しますか。(それぞれ1つに○)

※ひとり親家庭の方は、母親又は父親のみお答えください。

府

(1) 母親	1 19歳以下	2 20歳代	3 30歳代
	4 40歳代	5 50歳代	6 60歳以上
(2) 父親	1 19歳以下	2 20歳代	3 30歳代
	4 40歳代	5 50歳代	6 60歳以上

問5-2 お子さんはどなたと同居していますか。続柄はお子さんからみた関係です。(あてはまるものすべてに○)

府

- | | | |
|---------|-----------|---------|
| 1 父と同居 | 2 母と同居 | 3 祖父と同居 |
| 4 祖母と同居 | 5 その他 () | |

■お子さんが祖父母と同居していない方にうかがいます。

問5-3 お子さんの祖父母は近くにお住まいですか。(1つに○)

※近くとは、日常的に概ね30分以内で行き来できる範囲です。

府

- | | |
|---------|----------|
| 1 住んでいる | 2 住んでいない |
|---------|----------|

問6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。(1つに○)

推

- | | | |
|---------|--------|-----------|
| 1 父母ともに | 2 主に母親 | 3 主に父親 |
| 4 主に祖父 | 5 主に祖母 | 6 その他 () |

あて名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 子育ては、楽しいときもあれば、つらいときもあると思いますが、あなたのお気持ちに一番近いものは、次のうちどれですか。(1つに○)

府

- | | | |
|-----------------|-------------|--------------|
| 1 とても楽しい | 2 楽しい | 3 不安又は負担を感じる |
| 4 とても不安又は負担を感じる | 5 どちらともいえない | |

問8 子育てをする中で、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

府

【お子さんのこと】

- | | | | |
|--------------|----------------|-----------------|-----------|
| 1 病気や発育・発達 | 2 食事や栄養 | 3 育児の方法 | 4 子どものしつけ |
| 5 子どもとの接し方 | 6 子どもの遊び | 7 子どもの教育や将来の教育費 | |
| 8 子育てで出費がかさむ | 9 子どもの生活リズムの乱れ | | |

【保護者のこと】

- | | |
|------------------------------------|----------------------|
| 10 仕事や自分のやりたいことができない | 11 配偶者・パートナーの協力が少ない |
| 12 話し相手や相談相手、協力者がいない(少ない) | 13 保護者同士の交流・つきあいが難しい |
| 14 子どもを叱りすぎているような気がする | 15 子育てのことでストレスがある |
| 16 子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまう | |
| 17 地域の子育て支援事業の内容や利用・申し込み方法がよくわからない | |
| 18 子育てによる身体の疲れ | 19 夫婦で楽しむ時間がない |
| 20 家族の中での子育て方針の違い | 21 住居が狭い |

【上記以外】

- 22 その他 ()

問9 子育てをするうえで、気軽に相談できる人、または、相談できる場所がありますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 いる/ある ⇒ 問9-1へ | 2 いない/ない ⇒ 問10へ |
|-----------------|-----------------|

■問9で「1 いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。

(あてはまるものすべてに○)

府

- | | |
|---|--------------|
| 1 親族(祖父母・おじ・おば等) | 2 友人や知人 |
| 3 近所の人 | |
| 4 子育てサークル・NPO・子育て支援施設(子育てすこやかセンター、児童館等) | |
| 5 保健福祉センター(保健師) | 6 保育所(保育士) |
| 7 幼稚園(幼稚園教諭) | 8 認定こども園 |
| 9 民生委員・児童委員 | 10 かかりつけの医師 |
| 11 市役所家庭児童相談担当課(子育て支援課) | 12 母子父子自立支援員 |
| 13 児童相談所(京都府家庭支援総合センター) | 14 京都府南丹保健所 |
| 15 民間の電話相談 | 16 その他 () |

問 10 ご近所や地域の方とのお付き合いはどうか。(1つに○)

府

- | | |
|---------------|--------------------------|
| 1 親しい | 2 やや親しい |
| 3 少々付き合いがある | 4 あいさつをする程度(ほとんど付き合いがない) |
| 5 まったく付き合いがない | |

問 11 お子さんを参加させている地域活動はどのような活動ですか。

(あてはまるものすべてに○)

府

- | | |
|----------------|-----------------------|
| 1 子育て支援サークルの活動 | 2 スポーツ活動 |
| 3 文化・音楽活動 | 4 キャンプ等の野外活動 |
| 5 子ども会の行事 | 6 リサイクル等の環境分野での社会貢献活動 |
| 7 その他の活動() | 8 参加していない |

問 12 お子さんは日中、主にどこで遊ぶことが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

府

- | | |
|---------------------------------|------------------------|
| 1 公園 | 2 家の近くの道路、路地 |
| 3 子どもの友達宅 | 4 親族宅 |
| 5 知人宅 | 6 児童館(八木東部児童館・日吉興風児童館) |
| 7 子育て支援センター(子育てすこやかセンター、ぽこぽこらぶ) | |
| 8 自宅 | |
| 9 その他() | |

問 13 お子さんの遊び場で困ること・困ったことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

府

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1 雨の日に遊べる場所がない | 2 近くに遊び場がない |
| 3 遊び場や周辺環境が悪く、安心して遊べない | 4 遊び場周辺の道路が危険である |
| 5 思い切り遊ぶための十分な広さがない | 6 遊具などの種類が充実していない |
| 7 遊具などの設備が古くて危険である | 8 トイレなどが不衛生である |
| 9 遊び場に同じ歳くらいの遊び仲間がいない | 10 いつも閑散としていて寂しい感じがする |
| 11 その他() | 12 特に困ること・困ったことはない |

問 14 お子さんと外出する際に、困ること・困ったことは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

府

- | |
|--|
| 1 歩道や信号がない通りが多く、安全面で心配 |
| 2 歩道の段差などベビーカー等の通行が困難 |
| 3 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない |
| 4 授乳する場所や必要な設備がない |
| 5 オムツ替えや親子での利用に便利なトイレがない |
| 6 小さな子どもの食事に配慮された場所がない |
| 7 買い物中などに子どもを遊ばせる場所がない |
| 8 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪被害にあわないか心配 |
| 9 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみる |
| 10 困っているときに手を貸してくれる人が少ない |
| 11 その他() |
| 12 特に困ること・困ったことはない |

問 15 夜間や休日の診療時間外におけるお子さんの急病時には、どのように対応されていますか。

(1つに○)

府

- 1 休日救急診療所・救急外来（京都中部総合医療センター）
- 2 かかりつけ医
- 3 電話相談（小児救急電話相談全国統一番号【#8000】番）
- 4 その他（)
- 5 受診できる医療機関を知らない

■回答される方が、あて名のお子さんの“お母さん”の場合にうかがいます。

問 16 次のうち、あて名のお子さんの妊娠から出産までの期間を振り返って、感じたストレスはありますか。(あてはまるものすべてに○)

市

- 1 妊娠経過
- 2 胎児の発育
- 3 本人の体重の変化
- 4 栄養の摂り方
- 5 妊娠後の異常（早産・妊娠貧血等）
- 6 妊娠後の異常等への対処方法
- 7 低出生体重児
- 8 妊娠・出産の痕
- 9 産後の育児
- 10 夫の気持ち
- 11 仕事の継続
- 12 経済的な心配
- 13 自分の病気の影響
- 14 薬物や食品の影響
- 15 その他（)

問 17 児童虐待や不適切な子育て防止のためにどのようなことが効果的だと思いますか。

(あてはまるもの3つまで○)

市

- 1 子育てしやすい地域社会の形成
- 2 子育てを支援する一時預かりやホームヘルプサービスなどの施策の充実
- 3 市・児童相談所・学校・警察・医療機関など関係機関のネットワークの強化
- 4 乳児家庭全戸訪問事業などの訪問相談や指導の強化
- 5 子育てや児童虐待について相談できる窓口（子育て支援センターなど）の充実
- 6 親同士の集まりでの経験談や意見交換などの自立的な活動の充実
- 7 虐待や不適切な子育てを防止する親力向上講座の開催
- 8 児童虐待防止啓発活動
- 9 その他（)

あて名のお子さんのご両親の就労状況等についてうかがいます。

問 18 お子さんのご両親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）は次の表のどれですか。また、1年後の予定も（変更のない方も）お答えください。

推

（母親、父親それぞれあてはまるもの1つに○）

※週5日程度・1日8時間程度の就労を「フルタイム就労」、それ以外を「パートタイム就労」としています。
※ひとり親家庭の場合は、母親または父親の該当する欄についてご記入ください。

（1）母親

就労状況		現 在	1 年後
フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）		1	1
パートタイム就労 （産休・育休・介護 休業中も含む）	就業時間：月当たり 120 時間以上	2	2
	就業時間：月当たり 48 時間以上 120 時間未満	3	3
	就業時間：月当たり 48 時間未満	4	4
就労していない		5	5

（2）父親

就労状況		現 在	1 年後
フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）		1	1
パートタイム就労 （産休・育休・介護 休業中も含む）	就業時間：月当たり 120 時間以上	2	2
	就業時間：月当たり 48 時間以上 120 時間未満	3	3
	就業時間：月当たり 48 時間未満	4	4
就労していない		5	5

■現在就労中の方にはうかがいます。

問 19 就労中のご両親について、現在の家を出る時刻と帰宅時刻、育児と仕事を両立する上で希望する家を出る時刻と帰宅時刻をそれぞれお答えください。

府

（母親、父親それぞれ（ ）内に数字を記入）

※時間は、（例）08時～17時のように、24時間制（30分単位）でご記入ください。

（1）母親	現在	家を出る時刻（ ）時（ ）分頃	帰宅時刻（ ）時（ ）分頃
	希望	家を出る時刻（ ）時（ ）分頃	帰宅時刻（ ）時（ ）分頃
（2）父親	現在	家を出る時刻（ ）時（ ）分頃	帰宅時刻（ ）時（ ）分頃
	希望	家を出る時刻（ ）時（ ）分頃	帰宅時刻（ ）時（ ）分頃

あて名のお子さんのご両親の子育てと就労の両立等についてうかがいます。

問 20 お子さんが生まれた時、ご両親のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
 (母親、父親それぞれ1つに○。取得していない場合()内に理由の番号を4つまで記入)

(1) 母親	(2) 父親
1 働いていなかった 2 取得した(取得中である) 3 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください)(4つまで) () () () () ()	1 働いていなかった 2 取得した(取得中である) 3 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください)(4つまで) () () () () ()

- 1 配偶者が育児休業制度を利用した
- 2 配偶者が子育てに専念している、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 3 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 4 仕事が忙しかった
- 5 (産休後に)仕事に早く復帰したかった
- 6 仕事に戻るのが難しそうだった
- 7 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 8 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 9 保育所(園)などに預けることができた
- 10 子育てや家事に専念するため退職した
- 11 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 12 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 13 育児休業を取得できることを知らなかった
- 14 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
- 15 その他()

■問 20 で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「2 取得した(取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(母親、父親それぞれ1つに○)

	(1) 母親	(2) 父親
1 育児休業取得後、職場に復帰した	1	1
2 現在も育児休業中である	2	2
3 育児休業中に離職した	3	3

■問 20-1 で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-2 育児休業から「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。
 (母親、父親それぞれ()内に数字を記入)

(1) 母親	実際の取得期間 ()歳()か月まで	希望の取得期間 ()歳()か月まで
(2) 父親	実際の取得期間 ()歳()か月まで	希望の取得期間 ()歳()か月まで

■問 20-1 で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方いかがいます。

問 20-3 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。
(母親、父親それぞれ1つに○)

	(1) 母親	(2) 父親
1 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	1	1
2 利用した	2	2
3 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)	3	3

■問 20-3 で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「3 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」に○をつけた方いかがいます。

問 20-4 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気がありましたか。また、あった場合はその理由をあわせてお選びください。(母親、父親それぞれ1つに○)

府

	(1) 母親	(2) 父親
1 あった		
ア 取得している人がいないから	1-ア	1-ア
イ 業務が他の人の負担となるから	1-イ	1-イ
ウ 職場の人の理解が得られないから	1-ウ	1-ウ
エ 上司に理解が得られないから	1-エ	1-エ
オ その他()	1-オ	1-オ
2 なかった	2	2

■問 20-1 で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「2 現在も育児休業中である」に○をつけた方いかがいます。

問 20-5 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業(保育所等)があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。(母親、父親それぞれ1つに○)

(1) 母親	1 1歳になるまで育児休業を取得したい	2 1歳になる前に復帰したい
(2) 父親	1 1歳になるまで育児休業を取得したい	2 1歳になる前に復帰したい

問 21 仕事と子育ての両立に関して、大変だと感じることは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

府

1 急な残業が入ってしまう	2 子どもが急病時の対応
3 職場の理解が得られない	4 保育所が見つからない
5 子どもと接する時間が少ない	6 その他()
7 特にない	

問 22 子育てと介護を同時に行っている(いた)ことがありましたか。
(母親、父親それぞれ1つに○)

府

	(1) 母親	(2) 父親
1 同時におこなっている(いた)	1	1
2 同時におこなっていない	2	2

■問 22 で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「1 同時におこなっている (いた)」に○をつけた方にうかがいます。

問 22-1 子育てと介護を同時に行う際、仕事についてはどうしましたか。

(母親、父親それぞれ1つに○)

府

	(1) 母親	(2) 父親
1 仕事を継続	1	1
2 仕事を休職	2	2
3 勤務形態を変更	3	3
4 仕事を辞めた	4	4
5 働いていなかった	5	5

■問 22 で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「1 同時におこなっている (いた)」に○をつけた方にうかがいます。

問 22-2 子育てと介護を同時に行う際、大変だと感じている (いた) のはどのような事ですか。(母親、父親それぞれあてはまるもの3つまで○)

府

	(1) 母親	(2) 父親
1 精神的、体力的に苦しい	1	1
2 費用が家計を圧迫している	2	2
3 子ども、親 (義親) の世話を十分にできない	3	3
4 職場の理解が得られない	4	4
5 配偶者、きょうだい、親戚等の理解が得られない	5	5
6 誰に相談したらよいかわからない	6	6
7 その他 ()	7	7

あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育の利用状況をうかがいます。

問 23 お子さんは平日、定期的（月単位）に幼稚園や保育所等を利用していますか。（1つに○）

推

- 1 利用している ⇒ 問 23-1へ 2 利用していない ⇒ 問 23-2へ

■問 23 で「1 利用している」に○をつけた方にかがいます。

推

問 23-1 お子さんは、年間を通じて平日どのような教育・保育を定期的に利用していますか。

①定期的に利用している事業、②利用日数・利用時間、③利用場所をお答えください。

※定期利用している事業は下の表からお選びください。

※利用日数・利用時間は現在の状況と希望をそれぞれ記入ください。また、利用時間帯は、(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。

①定期利用している事業の番号	②利用日数・利用時間（（ ）内に数字を記入）		③利用場所（1つに○）
	現在	希望	
	1 週当たり（ ）日 1 日当たり（ ）時間 （ ）時～（ ）時まで	1 週当たり（ ）日 1 日当たり（ ）時間 （ ）時～（ ）時まで	1 南丹市 2 他の市町村 (具体名)
※複数ある場合	1 週当たり（ ）日 1 日当たり（ ）時間 （ ）時～（ ）時まで	1 週当たり（ ）日 1 日当たり（ ）時間 （ ）時～（ ）時まで	1 南丹市 2 他の市町村 (具体名)

- 1 幼稚園（通常の就園時間の利用で、預かり保育の利用なし）
- 2 幼稚園（通常の就園時間に加え、預かり保育を定期的に利用）
- 3 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で、都道府県等の認可を受けたもの）
- 4 認定子ども園（保育施設と幼稚園の機能をあわせもつ施設）
- 5 小規模な保育施設（市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人の施設）
- 6 家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育する事業で、定員は5人以下）
- 7 事業所内保育所・院内保育所（企業や病院等が主に従業員用に運営する施設）
- 8 その他の認可外の保育施設
- 9 ベビーシッターなど居宅訪問型保育
- 10 ファミリー・サポート・センター（地域住民等が子どもを預かる事業）
- 11 その他（ ）

※幼児学園短時部は「幼稚園」、幼児学園長時部は、「認可保育所」です。南丹市立の保育所は認可保育所です。

■問 23 で「2 利用していない」に○をつけた方にかがいます。

問 23-2 利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 父母のいずれかがみているため、利用する必要がない
- 2 子どもがまだ小さいため（（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている）
- 3 子どもの祖父母等親族がみている
- 4 近所の人や父母の友人・知人がみている
- 5 利用したいが、幼稚園や保育所等に空きがない
- 6 利用したいが、経済的な理由で利用できない
- 7 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- 8 利用したいが、内容や場所など、納得できる場所がない
- 9 その他（ ）

■国は、平成31年10月の消費税引き上げの時期に合わせて、0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子どもと、3歳から5歳までのすべての子どもたちの幼稚園、保育所、認定こども園の費用を無償化することとしています。

問 24 今後、教育・保育の無償化が実施される予定であることも踏まえ、現在の利用状況にかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、①「定期的に」利用したい事業、②それぞれの希望日数・時間、③利用希望場所をお答えください。

推

※定期利用したい事業は下の表からお選びください。

※利用希望時間帯は、(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。

※利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

①定期利用したい事業の番号	②希望日数・時間 (() 内に数字を記入)	③利用希望場所 (1つに○)
第1希望	1週当たり () 日 1日当たり () 時間 () 時～() 時まで	1 南丹市 2 他の市町村 (具体名)
第2希望	1週当たり () 日 1日当たり () 時間 () 時～() 時まで	1 南丹市 2 他の市町村 (具体名)
第3希望	1週当たり () 日 1日当たり () 時間 () 時～() 時まで	1 南丹市 2 他の市町村 (具体名)

- 1 幼稚園(通常の就園時間の利用で、預かり保育の利用なし)
- 2 幼稚園(通常の就園時間に加え、預かり保育を定期的に利用)
- 3 認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で、都道府県等の認可を受けたもの)
- 4 認定子ども園(保育施設と幼稚園の機能をあわせもつ施設)
- 5 小規模な保育施設(市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人の施設)
- 6 家庭的保育(保育者の家庭等で子どもを保育する事業で、定員は5人以下)
- 7 事業所内保育所・院内保育所(企業や病院等が主に従業員用に運営する施設)
- 8 その他の認可外の保育施設
- 9 ベビーシッターなど居宅訪問型保育
- 10 ファミリー・サポート・センター(地域住民等が子どもを預かる事業)
- 11 その他 ()

問 24-1 平日に定期的に教育・保育を利用したいとお考えになる理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

府

- 1 子どもの教育や発達を第一に考えているから
- 2 現在就労しているから
- 3 就労予定がある/求職中であるから
- 4 家族・親族などを介護しているから
- 5 子育てをしている方に病気や障害があるから
- 6 学生であるから
- 7 その他 ()

あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 25 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（子育てすこやかセンター、ぽこぽこくらぶ）を利用していますか。利用している場合、1か月当たりの利用回数もお答えください。
推 （あてはまるものすべてに○をし、（ ）内に回数を記入）

利用している事業	回 数
1 地域子育て支援拠点事業⇒子育てすこやかセンター ⇒ぽこぽこくらぶ	1か月当たり（ ）回程度 1か月当たり（ ）回程度
2 その他市内で実施している類似のサービス、事業 (具体名：)	1か月当たり（ ）回程度
3 利用していない	

※ぽこぽこくらぶは市がNPO法人グローアップに委託する事業で、「八木・日吉・美山・園部ひろば」を開設運営。

問 26 問 25 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。利用したい場合、1か月当たりの利用希望回数もお答えください。（1つに○をし、（ ）内に数字を記入）
推 ※事業の利用には、一定の利用者負担が必要な場合があります。

利用意向	回 数
1 利用していないが、今後利用したい⇒子育てすこやかセンター ⇒ぽこぽこくらぶ	1か月当たり（ ）回程度 1か月当たり（ ）回程度
2 すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい ⇒子育てすこやかセンター ⇒ぽこぽこくらぶ	1か月当たり（ ）回程度 1か月当たり（ ）回程度
3 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	

問 27 次の事業で知っているもの、これまで利用したことがあるもの、今後利用したいものをお答えください。（①～⑫の事業ごとに、A～Cの「はい」「いいえ」それぞれ1つに○）
府

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①パパママ教室、離乳食教室、1歳すくすく教室	1	2	1	2	1	2
②保健福祉センター（保健師）の情報・相談事業、乳幼児子育て相談	1	2	1	2	1	2
③子育てに関する学級・講座（ほめ方教室、すこやかセンターママ講座 等）	1	2	1	2	1	2
④ファミリー・サポート・センター	1	2	1	2	1	2
⑤幼稚園の園庭開放や子育て講座	1	2	1	2	1	2
⑥保育所の園庭開放や子育て講座	1	2	1	2	1	2
⑦認定こども園の園庭開放や子育て講座	1	2	1	2	1	2
⑧子育ての相談窓口（市役所子育て支援課家庭児童相談）	1	2	1	2	1	2
⑨市のホームページの子育て情報サイト「のびのびなんたん」	1	2	1	2	1	2
⑩京都府南丹保健所の情報・相談事業	1	2	1	2	1	2
⑪児童相談所（京都府家庭支援総合センター）の情報・相談事業	1	2	1	2	1	2
⑫京都府総合教育センター・教育相談	1	2	1	2	1	2

あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育の利用希望についてうかがいます。

問 28 土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の利用希望（一時的な利用は除きます）はありますか。希望がある場合は、利用したい時間帯もご記入ください。

推

（1つに○をし、（ ）内に数字を記入）

※教育・保育は、幼稚園、保育所、認可外保育施設等の事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

※利用したい時間帯は、（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

※事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

（1）土曜日

①利用希望	②利用したい時間帯
1 利用する必要はない 2 ほぼ毎週利用したい 3 月に1～2回は利用したい	} ⇒ () 時～ () 時まで

（2）日曜・祝日

①利用希望	②利用したい時間帯
1 利用する必要はない 2 ほぼ毎週利用したい 3 月に1～2回は利用したい	} ⇒ () 時～ () 時まで

■問28の（1）もしくは（2）で、「2 ほぼ毎週利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 28-1 毎週利用したい理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

府

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 毎週仕事が入るため | 2 平日にできない用事を済ませるため |
| 3 親族の介護や手伝いをするため | 4 その他（ ） |

■お子さんが「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

問 29 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯もご記入ください。（1つに○をし、（ ）内に数字を記入）

推

※利用したい時間帯は、（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

※事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

①利用希望	②利用したい時間帯
1 利用する必要はない 2 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3 休みの期間中、週に数日利用したい	} ⇒ () 時～ () 時まで

問29で、「2 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 29-1 ほぼ毎日利用したい理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

府

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1 ほぼ毎日仕事が入るため | 2 親族の介護や手伝いが必要なため |
| 3 その他（ ） | |

あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

■ お子さんが平日に幼稚園、保育所等を利用している方うかがいます。

利用していない場合は問 31 にお進みください。

問 30 この 1 年間に、病気やケガで幼稚園、保育所等を休んだことはありますか。(1 つに○)

推

1 あった ⇒ 問 30-1 へ

2 なかった ⇒ 問 31 へ

■ 問 30 で「1 あった」に○をつけた方うかがいます。

問 30-1 お子さんが病気やけがで幼稚園、保育所などを休んだ場合に、この 1 年間の対処方法と、その日数をお答えください。

推

(あてはまるものすべてに○をし、() 内に数字を記入)

※半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。

1 年間の対応		日 数
1	父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た	() 日
2	父親が休んだ	() 日
3	母親が休んだ	() 日
4	(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった	() 日
5	病児・病後児の保育を利用した	() 日
6	ベビーシッターを利用した	() 日
7	ファミリー・サポート・センターを利用した	() 日
8	子どもだけで家にいさせた	() 日
9	その他 ()	() 日

■ 問 30-1 で「2 父親が休んだ」「3 母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方うかがいます。

問 30-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。利用したいと思った場合は、その日数もお答えください。

推

(あてはまるものすべてに○をし、() 内に数字を記入)

※南丹市では、現状で病児・病後児保育の事業は実施していません。

※利用に際しては、一定の利用料と、利用前にかかりつけ医の受診が必要になります。

- | | | |
|---|---------------------------------|---------|
| 1 | 幼稚園、保育所に併設した病児・病後児保育施設等 | ⇒ () 日 |
| 2 | 小児科に併設した病児・病後児保育施設等 | ⇒ () 日 |
| 3 | 地域住民等が保育する事業 (ファミリー・サポート・センター等) | ⇒ () 日 |
| 4 | 利用したいとは思わない | |

■ 問 30-2 で「4 利用したいとは思わない」に○をつけた方うかがいます。

問 30-3 病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思わない理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|------------------------|
| 1 | 親が仕事を休んで看るのが当然と思うから |
| 2 | 親が仕事を休むことができるから |
| 3 | 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安だから |
| 4 | 事業の質に不安があるから |
| 5 | 事業の内容がわからないから |
| 6 | 利用料がかかるから |
| 7 | その他 () |

**あて名のお子さんの不定期の教育・保育利用や
宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。**

問 31 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で、お子さんが不定期に利用している事業とその日数をお答えください。

推

（あてはまるものすべてに○をし、（ ）内に数字を記入）

利用している事業	日数（年間）
1 一時預かり（保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	（ ）日
2 幼稚園の預かり保育	（ ）日
3 ファミリー・サポート・センター	（ ）日
4 夜間養護等事業：トワイライトステイ	（ ）日
5 ベビーシッター	（ ）日
6 その他（ ）	（ ）日
7 利用していない	/

問 32 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で、目的別に年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。

推

（あてはまるものすべてに○をし、（ ）内に数字を記入）

※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1 利用したい	計（ ）日	
（内訳）	ア 私用（買物、子どもや親の習い事等）、リフレッシュ目的	（ ）日
	イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（きょうだいを含む）や親の通院 等	（ ）日
	ウ 不定期の就労	（ ）日
	エ その他（ ）	（ ）日
2 利用する必要はない		

問 33 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった場合（預け先が見つからなかった場合も含みます）の対応と泊数をお答えください。

推

（あてはまるものすべてに○をし、（ ）内に数字を記入）

1年間の対応		泊 数
1 あった	ア （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）泊
	イ 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した	（ ）泊
	ウ 「イ」以外の保育事業（ベビーシッター等）を利用した	（ ）泊
	エ 子どもを同行させた	（ ）泊
	オ その他（ ）	（ ）泊
2 なかった		/

あて名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

■ お子さんが5歳以上の方にはうかがいます。 ⇒ **5歳未満の方は、問35へ**

問34 お子さんが小学校入学後に、小学校低学年（1～3年生）、小学校高学年（4～6年生）の放課後の時間を過ごさせたい場所とその日数・時間をそれぞれお答えください。



（あてはまるものすべてに○をし、（ ）内に数字を記入）

※利用したい時間帯は、（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

放課後の時間を過ごさせたい場所	低学年時（1～3年生）の希望日数	高学年時（4～6年生）の希望日数
1 自宅	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
2 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
3 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
4 児童館	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
5 放課後子ども教室	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
6 放課後児童クラブ（学童保育）	週（ ）日くらい 下校時から（ ）時まで	週（ ）日くらい 下校時から（ ）時まで
7 ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
8 その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい

問34で「6 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

問35 土曜日、日曜・祝日、長期の休み（春・夏・冬休み）について、それぞれの期間における放課後児童クラブの利用希望と利用したい時間帯をお答えください。

（1つに○をし、（ ）内に数字を記入）

※利用したい時間帯は、（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

※事業の利用にあたっては、一定の利用者負担が必要です。

①利用希望		②利用したい時間帯
(1) 土曜日	1 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3 利用する必要はない	（ ）時～（ ）時まで
(2) 日曜・祝日	1 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3 利用する必要はない	（ ）時～（ ）時まで
(3) 長期の休み （春・夏・冬）	1 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3 利用する必要はない	（ ）時～（ ）時まで

